

APEC 中小企業大臣会合議長への書簡【仮訳】

2016年8月4日

APEC 中小企業大臣会合議長
ペルー共和国 生産大臣
Bruno Giuffra Monteverde 閣下

拝啓

APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC: APEC Business Advisory Council) を代表し、域内の零細・中小企業 (MSME: micro, small and medium enterprises) が果たすべき役割と課題について、2016年の活動を通じて得られた重要な成果と提言を謹んで提出いたします。

ご存知の通り、MSMEは経済成長の根幹であり、地域経済統合において鍵となるステークホルダーであります。MSMEが、地域経済およびグローバル・バリューチェーン (Global Value Chain) に積極的に参画し、雇用創出の重要な担い手として、またイノベーションの発信源として活動することは、地域に貢献をもたらします。競争の激しい国際ビジネスにおいて、創造的で統合的、かつ持続可能性の高い解決策が、MSMEにグローバル市場からもたらされる新しい機会へアクセスさせ、MSMEを域内のみならずグローバルに活躍する企業に成長させることができると確信しております。

この野心的な狙いのもと、MSMEの地域およびグローバル市場におけるアクセスおよび関与を高めるための解決策を見出すべく、2016年に、ABACは以下の七つの優先的重要分野を設定しております。

i) 国境を越えた電子商取引 (Cross-Border e-Commerce) の導入促進

電子商取引は国境を越えたビジネス取引のあり方に革命をもたらしています。企業、特にMSMEにとっては、伝統的な仲介手段を介さず、より速く、よりダイレクトに、より幅広い顧客層と取引することが可能になっています。ABACが2015年に南カリフォルニア大学マーシャル経営大学院と共同で行った調査報告では、MSMEの商業的成功を妨げる唯一最大の要因は、電子商取引への準備と能力不足であると述べられています。電子商取引に対する問題意識、技術的能力、必要とされるスキルおよび資金調達不足といったあらゆる問題が、特に発展途上国・地域においてMSMEが事業戦略として電子商取引を取り入れることを難しくしています。

MSMEが電子商取引の利用を拡大し、世界進出するための能力を育成・強化するために、ABACは域内の複数の国・地域で、国境を越えた電子商取引トレーニング・プログラム (CBET: Cross-Border E-Commerce Training Program) に関する一連のワークショップを開催しま

した〔中国（2014年）、ブルネイ（2015年）、パプアニューギニア（2016年）〕。またABACは、CBETの域内展開における地理的制約を排すべく、オンライン・トレーニング・プログラムを立ち上げ、域内のMSMEのアクセスを改善するためにAPEC CBETネットワークを構築しています。われわれは、MSMEが電子商取引に対して十分な用意ができるよう、また、APEC CBETネットワークの構築を支援するために、域内の政府がキャパシティ・ビルディングへの取り組みをより一層強めていくことを提言します。

国境を越えた電子商取引が域内で拡大していくためには、それぞれの国・地域における電子商取引の拡大とMSMEによる円滑な導入を促進する施策が重要です。ABACはAPECの国・地域が、電子商取引および国境を越えた電子商取引をプライオリティの高い政策として位置づけることを求めます。また将来を見据え、電子商取引政策の枠組みの構築に焦点を当てた域内のアクション・プランを策定することをAPECに要請します。真に統合されたグローバルな電子商取引市場の実現には時間がかかり、共同作業や協調的な努力を要するものと認識しております。したがってわれわれは、MSMEに従来にも増して大きな発言力を提供し、インターネット経済およびデジタル経済の潜在力を利用するAPEC MSMEマーケットプレイス（APEC MSME Marketplace）の開発努力を歓迎し、支持します。

ii) MSMEによるデジタル技術へのアクセス拡大

デジタル技術はMSMEがビジネスを成立させる手段や目的をも変化させ、中小企業がグローバル市場にアクセスする新たな機会を生み出しています。ABACはグローバル経済および中小企業の双方にとって重要性をもつ、強固なデジタル経済の作業プログラムを継続しています。今日まで、われわれはモノのインターネット（IoT: Internet of Things）、ビッグデータやデータ分析論、ブロードバンド接続、さらに科学、技術、工学、数学（STEM: Science, Technology, Engineering and Math）教育がイノベーションとMSMEに与える貢献に関して、民間部門の認識を共有してきました。APECが次世代の貿易と投資の課題について追求する際に、デジタル経済が多くの分野に影響をあたえているという点に注目が集まっていることは言うまでもありません。これらは最先端のデジタル産業にはじまり、デジタル技術を初めて導入しようという伝統的な産業や、今後市場へのアクセスを拡大しようとする中小企業にまで広がるものです。この見地からABACは、包摂的な成長に向けたデジタル貿易の円滑化を「次世代貿易投資課題（NGeTI: Next Generation Trade and Investment Issue）」として位置付けるAPECの実行計画を歓迎し、支援します。デジタル経済は新たな商機とビジネスモデルを創出しており、大企業から中小企業までを網羅する、21世紀にふさわしい新たな政策が必要になってくるものと思われまます。

iii) MSMEの革新力の養成

現存する情報ギャップに対処し、MSMEと投資家が互いに協力し結びつくことを支援するために、ABACは、APEC全域にわたってインキュベーターとアクセラレーターをマッピングし、総合的かつ最新式の対話式ポータルサイトの提供を目指すイノベーション・センター・マッピング・イニシアティブ（APEC Innovation Center Mapping Initiative）に取り組んでいます。このポータルサイトは、イノベーション・リソースにアクセスする新興APEC参加国・地域の起業家および

MSMEに解決策を提供し、域内の新興企業間におけるアイデアの相互交流を推進するものです。

iv) MSMEと大企業による貿易と投資の連携強化

MSMEのグローバル貿易への参画を支援する場合、国際標準、価値基準、ベスト・プラクティスを含めたキャパシティ・ビルディングに取り組むことが、最も容易で実現可能な方法です。これは、卓越したスキルの獲得を志向する中小企業と、大企業とが長期的に共通の価値観に基づいたパートナーシップを結んだ時に成立するものです。

ABACは、大企業と中小企業の共同メカニズムを後押しすることにより、MSMEが国内サプライチェーンに加え、グローバル・バリューチェーンに参加することを強化する必要性を認識しています。MSMEの国際化に関連する、慎重に分析された国内問題や国境における問題そして国境を越える問題についての知識提供と政策措置は、それらの課題に対処するうえでなくてはならないものです。われわれは政策担当者に対し、MSMEと大企業間の貿易、投資、イノベーションの連携を強化し、両者のパートナーシップの障害となっているものへ対処する政策プログラムを開発することを要望します。

v) 金融へのアクセス拡大

金融への容易なアクセスが欠けていることはMSMEにとり大きな問題であり、主な要因としては、法的小および制度的な金融インフラが不十分であるために貸し手による事業主の取引データ活用や動産担保の受け入れができないこと、規制上の障壁、株式による金融調達や金融イノベーションの環境が希少であること、適切な保険の利用がMSMEには困難であることが挙げられます。MSMEが域内でより大きな役割を果たすうえで、とりわけデジタル時代が提供する機会を活用する際に、こうした阻害要因への対処が極めて重要であります。

ABACは関係当局やアジア太平洋金融フォーラム（APFF :Asia Pacific Financial Forum）における他のステークホルダーと連携し、金融インフラ開発ネットワーク（FIDN :Financial Infrastructure Development Network）を2015年11月に立ち上げるなどのイニシアティブを進めてきました。MSMEが金融へのアクセスを拡大し地域の統合に貢献することを可能とすべく、参加国・地域がFIDNと協働して現代的な信用情報プラットフォームの開発、ならびに担保付取引および倒産法制の整備を進めることを、関係大臣から奨励していただくよう、ABACから要請します。われわれは規制や良質なガバナンス、貿易・サプライチェーン金融を担う新規取引参加者に関する対話の開催について関係大臣がAPFFと協働していただくよう希望します。また、2017年に予定する第二回APEC中小企業金融フォーラムはMSMEの金融アクセスに向けた金融イノベーションの意味合いに焦点を当てる予定であり、開催にあたり関係大臣のご支援をいただけるようお願いいたします。

vi) 女性の経済参画の向上

ABACは、現存の政策ギャップの隔たりを前例のない画期的方法で見極め、女性がおかれている経済状況を改善する機会に焦点を当てているAPEC女性と経済の進捗状況表（APEC Women and the Economy Dashboard）の設立を歓迎します。

われわれは、女性と経済の進捗状況表にある 80 項目のさまざまなデータ・ポイントを利用し、ギャップへの対応とベストプラクティスの推奨を優先して行うことを APEC に要望します。

2016 年、ABAC は STEM チャレンジ 2016 の推進および他の新しい革新的な技術の採用の提唱に、女性の観点から取り組んでいます。ABAC は、健康な女性と健全な経済 (HWHE: Healthy Women, Healthy Economies) イニシアティブを積極的に支持し、女性の労働参画を妨げる健康に関する障壁の撤廃を目的として官民両部門で策定した政策ツールキットの提言を速やかに履行することを要請します。

vii) MSME のビジネス倫理の改善

ABAC は、ビジネス慣行の倫理性を高める域内最大の共同活動である APEC MSME のビジネス倫理イニシアティブ (the Business Ethics for APEC SMEs initiative) を引き続き支援します。10 の国・地域に 34 の新しい規定を導入するなど、わずか三年で業界団体の倫理規定数を倍増させ、1 万 9,000 社以上に対し高い水準の倫理的ビジネス慣行を広めるという南京宣言の目標を、APEC 参加国・地域が達成していることを歓迎しています。APEC が、ビジネス環境を改善するために多くのステークホルダーの倫理的協働を 2020 年までに開始するとともに、対象分野の倫理規定のための APEC 原則を引き続き実施することを ABAC は要請します。

上記概略の通り、ABAC はいくつもの進行中または計画中の MSME 関連のイニシアティブを有しており、その中には i) APEC 域内のインキュベーターとアクセラレーターのマッピング、ii) 国境を越えた電子商取引トレーニング・プログラム、iii) ABAC デジタル経済ワーク・プラン、iv) 女性の経済参画の向上施策といったものが含まれます。これら分野におけるわれわれの貢献は、MSME によるグローバル市場へのアクセス、市場開拓の成功に向けた APEC の活動を効果的に補充するものと確信しております。

敬具

2016 年 ABAC 議長
Juan Francisco Raffo